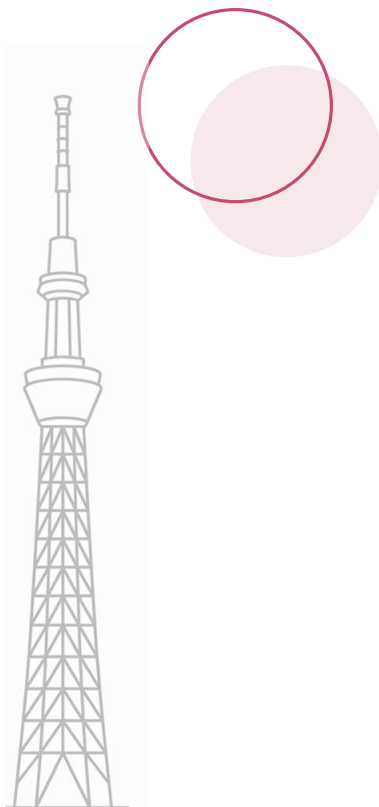


福祉を、 次のキャリアに。



企業→福祉 ミドル・シニア越境フォーラム2026

← In 東京

11.13 FRI

2026年11月13日（金）13:45～16:40（開場13:30）

AP西新宿 Pルーム（新宿区西新宿7-2-4 小田急新宿喜楓ビル）

参加費

無料

定員

100名

開催趣旨

福祉現場の人材不足は深刻です。新卒採用中心の時代が終わる中、企業等からの転職者を積極的に受け入れ、活躍を促進している法人があります。営業、人事、マネジメント、企画、業務改善など企業で培った経験は、福祉現場の大きな力になります。一方で、企業から福祉への転職には、仕事内容や給与、組織文化の違いなど、越えなければならない壁もあります。

本フォーラムでは、企業から福祉へ転職した本人、受け入れる福祉法人、送り出す企業、それぞれの視点から、企業人材が福祉で活躍する可能性と課題を具体的に議論します。「人手不足を埋めるための転職」ではなく、福祉現場と働く人の双方に新しい可能性を生み出すキャリアの選択肢として、企業から福祉への人材移転の流れを、東京で考えてみませんか。

アクセス（JR新宿駅から徒歩6分）



対象

福祉事業所の管理職・人事担当者
／企業等の人事関係者／福祉の仕事に関心のある方

主催

スローキャリア
（事務局 社会福祉法人千楽）

お申込み



5つの問いから考える、企業→福祉の越境キャリア

Q1

13:45～14:05 イン트로ダクション

なぜ今、「企業→福祉」なのか

——人口減少 × AI時代の社会を考える

進行：野澤 和弘（植草学園大学 副学長）

Q2

14:05～14:50 シンポジウム①

企業人材は、福祉現場でどう活きるのか

——転職者と受け入れ法人が語る、現場の風景

仁田坂 和夫（社会福祉法人 東京都手をつなぐ育成会 事務局長）

企業から福祉現場に転職した本人（調整中）

14:50～15:00 休憩

Q3

15:00～15:40 講演

これからの福祉人材確保のあり方とは

——人口減少局面における持続可能な福祉のカたちと企業人材の可能性

伊原 和人（前 厚生労働 事務次官）

Q4

15:40～16:00 講演

企業人にとって福祉の職場はどう映るのか

——越境人材を増やすために必要な考え方

池口 武志（一般社団法人 定年後研究所 所長）

Q5

16:00～16:40 シンポジウム②

「企業→福祉」の流れを、どうつくるか

——人材の越境を支える仕組みと、それぞれの役割

蒲原 基道（日本社会事業大学 理事長） 伊原 和人（前 厚生労働 事務次官）

野澤 和弘（植草学園大学 副学長） 池口 武志（一般社団法人 定年後研究所 所長）

仁田坂 和夫（社会福祉法人 東京都手をつなぐ育成会 事務局長）

進行：御代田 太一（NPO法人 全国地域生活支援ネットワーク 副理事長）

登壇者



野澤 和弘
植草学園大学
副学長



仁田坂 和夫
（社福）東京都手をつなぐ
育成会 事務局長



伊原 和人
前 厚生労働
事務次官



池口 武志
（一社）定年後研究所
所長



蒲原 基道
日本社会事業大学
理事長



御代田 太一
（NPO）全国地域生活支援
ネットワーク 副理事長